

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日: 2021年 2月 25日

事業所名: パンダキッズ神戸 児童発達

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じて、机の配置を変えるなど、必要な空間の確保を行っている	10名回答(はい…8名、どちらともいえない…1名、いいえ…1名) 「子どもたちの活動等のスペースは十分」、「少し狭い」と両方のご意見をいただきました	今後も状況に応じて室内の環境整備を行う
	2 職員の適切な配置	必要な人員配置を行っている	10名回答(はい…10名) 「数は適切だと思います」とのご意見をいただきました	引き続き、適切な人員配置を行うことができるように努め、正しく記録に残す
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	箸やコップを片付ける場所は子どもの目に留まりやすい場所にイラストをつけるなどの工夫をしている	10名回答(はい…10名) 「わかりやすく子どもの生活しやすい環境…」とのご意見をいただきました	活動を伝えるための絵カードを使う機会を必要に応じて増やすなど、配慮を行う
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、掃除と消毒を行い清潔さを保つことができるようにしている	10名回答(はい…10名) 「心地よく過ごさせていただいています」とのご意見をいただきました	引き続き、消毒の徹底と、必要な空間確保を行う
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々、職員間で連携をとって、よりよい業務ができるように努めている		今後も職員間での連携を大切にして、業務改善に関する意見を話しやすい環境を作る
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	同じ系列の事業所との連携をとっている		他事業所からの意見を取り入れることができるように連携を深めていく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修DVDを見て勉強できる環境がある		研修の機会を今後も確保できるように努める
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況を正しく理解し、保護者の方との面談を通して課題を一緒に確認している	10名回答(はい…10名) 「児童発達支援計画はいつも目標が的確」とのご意見をいただきました	引き続き、子どもや保護者の方との関わりの中で必要な課題を見つけて適切な支援計画書を作成できるようにする
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況を職員間で話し合い、必要な課題を見つけて支援計画書に反映できるようにする		今後も支援計画書を立てる際には職員間での話し合いを十分に行うことで適切な課題を見つけることができるようにする
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者の方がわかりやすいように具体的に支援内容を記載するようにしている	10名回答(はい…10名) 「具体的な内容で、家庭でもどのようなサポートをしていくべきか方向性が分かりやすい」とのご意見をいただきました	今後も支援計画書を作成後には改めて職員間で見直すことで、保護者の方にわかりやすいものを作成できているか確認する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	全職員が支援計画書を見て支援できる環境にしている	10名回答(はい…10名) 「様々な活動をしている」とのご意見をいただきました	支援計画書に沿った支援ができているか定期的に確認できるよう努める
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	担当者を決めて、担当者を中心に活動プログラムを立てている		活動プログラムを担当者以外の職員の意見も取り入れることのできる雰囲気づくりを今後も行う
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	幼稚園と併用している子どもの長期休暇に関しては空き状況によって、できるだけ利用していただけるよう支援している		継続してきめ細やかな支援ができるよう努める
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動プログラムの週案を立てることで、内容が固定化しないように努めている	10名回答(はい…9名、わからない…1名) 「様々な活動を行っていただいている」とのご意見をいただきました	引き続き、様々な経験ができる活動プログラムを実施できるよう職員で意見交換を行い工夫する
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝ミーティングを行い、支援内容についての情報共有をしている		今後も、毎朝のミーティングを欠かさず、職員の役割分担など、より深く情報を共有できるようにする
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終礼の時間に情報共有を行っている		情報共有を引き続き行いながら、支援の振り返りについても、より掘り下げていくことができるように努める
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援に関する記録は当日中に行い、正確性を欠かすことのないようにしている		正確な記録を行うことで支援の検証について、今後も実施できるようにする
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングの実施と児童発達支援計画の作成漏れのないように、表を作成して管理している		定期的なモニタリングと児童発達支援計画の作成を引き続き行う

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	最もふさわしい者による会議の参加を行っている		今後も、子どもの状況に精通した者が会議に参加できるよう努める
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		該当なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		該当なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者の方の了承を得た上で、子どもの支援について、保育所や認定こども園、幼稚園などと情報共有を行っている		引き続き、保護者の方の了承を得た場合には積極的に情報共有を行い、子どもにとってよりよい支援ができる環境を整える
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当なし		該当なし
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今年度は記載されているような機関での研修受講は難しい状況であった		今後、状況を見て専門機関との連携をとることができるよう努める
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今年度は交流を持つことが難しい状況であった	10名回答(はい…4名、いいえ…1名、わからない…5名)	状況を見ながら、交流の機会を作ることができるよう検討する
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今年度は例年通りの行事開催は難しい状況であった		状況に合わせて、地域の方との交流を増やしていくことができるよう検討する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約をする際に保護者の方が安心できるように丁寧な説明を行っている	10名回答(はい…9名、どちらともいえない…1名) 「丁寧に説明していただきました」とのご意見をいただきました	今後もわかりやすい説明ができるよう努める
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援会議を行う際に、計画書を一緒に見ながら支援内容を説明している	10名回答(はい…10名) 「いつも計画書を示して説明していただいています」とのご意見をいただきました	保護者の方が理解できる丁寧な説明を引き続き行う
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者の方、一人ひとりに応じた支援を行うことができるようにしている	10名回答(はい…5名、いいえ…2名、わからない…3名) 「親が悩んだ時など…支援して頂いている」とのご意見をいただきました	保護者の方への支援の足りない部分を補うことができるよう努める
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	子どもの発達状況について、職員から保護者の方へ日々の連絡ノートや、送りの際の伝達を通して共有している	10名回答(はい…10名) 「いつも丁寧に連絡ノートに記入頂いている」とのご意見をいただきました	子どもの発達状況を正しく理解して共有できるように引き続き、支援を行う
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の方からの相談に適切に応えることができるよう努めている	10名回答(はい…9名、わからない…1名) 「コロナで面談ができない代わりに電話での助言があった」とのご意見をいただきました	保護者の方からの相談には迅速かつ適切な対応ができるように、職員で連携をとる
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は保護者の方が参加して行う夏まつりの開催が難しい状況であった	10名回答(はい…2名、どちらともいえない…1名、いいえ…2名、わからない…5名) 「コロナのため夏まつりができず残念」とのご意見をいただきました	今後は状況を見ながら、保護者の方同士が安心して連携をとることができる場を設けられるよう検討する
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご意見をいただいた際には、すぐに対応できるように常に職員で連携をとっている	10名回答(はい…6名、わからない…4名) 「苦情はない…適切な対応をしていただいている」とのご意見をいただきました	ご意見をいただいた際には、どのような時にも迅速に、適切な対応ができるよう職員での連携を深めるよう努める
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者の方とは連絡ノートを使用しながら、個人に合う伝達の方法をとっている	10名回答(はい…9名、どちらともいえない…1名) 「ノートは伝達しやすい」とのご意見をいただきました	子どもや保護者の方、どちらの配慮も欠かすことのないよう今後も工夫する
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月会報の発行と、インスタグラムの更新を行うことで、子どもの様子をお伝えしている	10名回答(はい…10名) 「会報やインスタグラムでの活動の様子はとても楽しみ」とのご意見をいただきました	今後も定期的な会報、インスタグラムの更新を怠ることなく、楽しく様子を知って頂けるようにする
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報が出れることのないように職員全員で共通認識し、十分に注意している	10名回答(はい…10名) 「十分注意されていると思う」とのご意見をいただきました	個人情報の洩れがないように引き続き適切な対応を行う

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時の対応についての手紙を年度初め、新規利用者の方には契約時に渡している	10名回答(はい…10名) 「災害マニュアルをいただきました」とのご意見をいただきました	マニュアルは定期的に見直して必要があれば改訂するなど、よりよい対応ができる環境整備を行う
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月に一度、避難訓練を行っている	10名回答(はい…8名、わからない…2名) 「行われています」とご意見をいただきました	避難訓練を今後も行うとともに、訓練を行った際に保護者の方への周知を怠ることのないようにする
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止のための研修を年に一度、行っている		虐待防止について今後も研修の確保を必ず行い、適切な対応ができるよう努める
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当なし		該当なし
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーのある子どもがいる場合には保護者の方を通して医師の指示書に基づく適切な対応を行うことができるようにしている		引き続き、適切な対応ができるようにする
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事項が発生した場合には迅速に事業所内での共有を行っている		今後もヒヤリハット事項が発生した時には適切な対応と、職員間での情報共有を徹底する